

2009. 2月号

# 都市みらい通信 IFUD LETTER

Institute for Future Urban Development



## 【目次】

- ・ 合同講演会の開催 P 1～2
- ・ 普天間飛行場跡地利用計画・  
県民フォーラム(第5回)の開催 P 3
- ・ アーバンインフラ・テクノロジー推進会議  
技術論文発表と講演会開催 P 4～5
- ・ 機構の活動状況 P 6

## 《ハイライト》

- ・ 合同講演会の開催
- ・ 普天間飛行場跡地  
利用計画・県民  
フォーラム(第5回)  
の開催

## § 合同講演会の開催

さる1月20日(火)に都市計画会館会議室におきまして、都市みらい推進機構、都市地下空間活用研究会及びアーバンインフラ・テクノロジー推進会議(UIT)の三者合同による講演会を開催いたしました。

国土交通省都市・地域整備局が2008年7月に組織再編したことによる再編後の同局の行政の課題や方向性について、関係各課から講師をお迎えし、今後、数回にわたりシリーズで各課のご講演をいただくことを計画いたしました。

初回である今回は、阪井清志 都市計画課都市計画調査室長をお迎えし、『都市交通・都市計画の実態と今後の方向性について～先進諸国と日本との比較を通じて～』と題して講演会を開催しました。

講演では、①都市・地域整備局の組織再編、②人口動態・都市構造の国際比較、③交通実態の国際比較、④日本の都市における課題、⑤持続可能な都市を目指して、⑥持続可能な都市形成に向けた取組み、⑦持続可能な都市形成に向けた調査の展開、についてご説明をいただきました。





「人口動態・都市構造の国際比較」では、ヨーロッパ諸国やドイツの人口動態と今後の見通し、成長都市・縮退都市、都市構造の比較・経年変化・昼夜間人口比、市街地の拡大ではフランスのリヨンの事例、等

「交通実態の国際比較」では、先進諸国のモータリゼーションの進展、代表交通手段分担率、公共交通の機関分担率の推移、日本の地方都市における公共交通の現状、都市圏における公共交通の採算性の国際比較、等

「日本の都市における課題」では、人口減少・少子高齢化、モータリゼーションの進展、拡散する市街地、地球環境問題への対応、財政制約の高まり（都市運営コスト増大）、等

「持続可能な都市を目指して」では、交通手段と移動コスト・エネルギー消費、都市のコンパクト性と公共交通に関する国際都市比較、持続可能な都市構造形成の基本的考え方、等

「持続可能な都市形成に向けた取組み」では、ドイツの拠点・交通軸の強化・トラムトレインによる交通軸強化・交通計画と土地利用計画との連携、アメリカのポートランドにおける交通計画と土地利用計画との連携、アメリカやフランスにおける交通結節点における都市開発の推進、ワシントンにおける駅周辺開発の効果、等

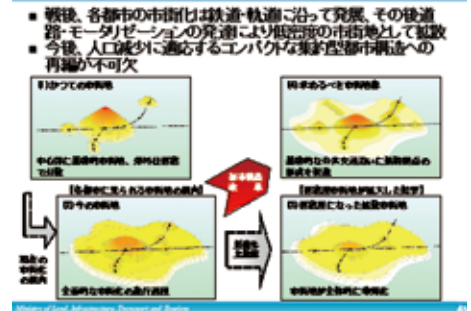
「持続可能な都市形成に向けた調査の展開」では、パーソントリップ調査の概要、交通調査の応用としての省CO<sub>2</sub>型都市構造の検討、都市交通GISの概要・活用事例、ポートランドにおける都市計画GISの活用事例、RLIS (Regional Land Information System) の概要及びポートランドでの活用事例、都市構造の代替案比較評価、ドイツにおける土地利用交通モデルによる政策評価、都市間比較・ベストプラクティス (Urban Audit)、等

など、それぞれにおいてデータや図表により現状・課題・問題点・方向性等について詳しく説明をいただき、諸外国の取り組み事例を我が国にどう活用していくかなど、貴重な講演を行なっていただきました。

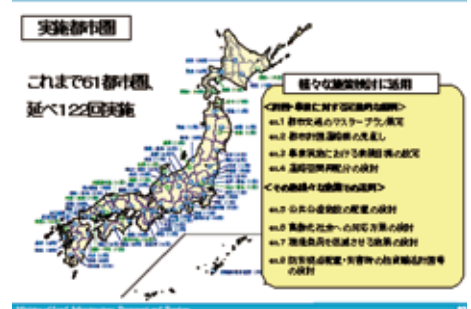
次回開催は3月5日を予定しておりますが、皆様方からのご意見・ご要望を参考に、国土交通省関係各課にご協力をいただきながら、本シリーズを進めてまいりたいと考えております。



V-2.1 持続可能な都市構造への転換 国土交通省



VI-1.1 交通調査(パーソントリップ調査)の概要 国土交通省





## § 普天間飛行場跡地利用計画・県民フォーラム（第5回）の開催

普天間飛行場跡地利用を考える「県民フォーラム（第5回）」が、1月26日、沖縄県・宜野湾市の主催及び当機構を含む共同企業体（\*）の運営により、宜野湾市の沖縄コンベンションセンターにおきまして、約400人の参加者のもと開催されました。

このフォーラムは、平成18年2月に策定された「普天間飛行場跡地利用基本方針」を踏まえ、環境に配慮したまちづくりを進めるために、地権者や県民・市民と協働で普天間のまちづくりを考える場として毎年1回様々なテーマを設けて県民フォーラムを開催しております。5回目にあたる今回は、「跡地からはじめる人と環境にやさしい交通の将来像」がテーマになりました。

フォーラムでは、(財)計量計画研究所常務理事の矢島隆氏による基調講演、その後沖縄国際大学学長の富川盛武氏をコーディネーターに、オフィス遊代表の幸地優子氏、ecomoi代表の高江洲悦子氏、(社)沖縄建設弘済会技術環境研究所参与の友寄孝氏、矢島孝氏をパネリストとしてパネルディスカッション、その後フロアとの意見交換を行いました。

以下に、フォーラムの概要をご紹介します。



### ◆基調講演テーマ「本島中南部都市圏における交通の将来像」

矢島 隆氏（(財)計量計画研究所常務理事）

（概要）

公共交通の将来像、公共交通導入による地価上昇効果、公共交通システムとしてのモノレール・LRT・BRT・新交通システムの概要とその可能性、等について先進事例紹介とともにご説明いただき、政令指定都市並みの「品格」にふさわしい公共交通、跡地を貫く一本の公共交通軸、跡地開発と公共交通の一体整備のヴィジョン、跡地開発に柔軟対応しうる本線システムの多面的な検討、本線システムと枝線システムの結節・統合（デュアル化）跡地開発の姿と公共交通システムの技術開発動向を見極めること、本線システム導入空間（広幅員道路）の早期整備等のご提言をなされました。



### ◆パネルディスカッション

（概要）

車の依存度を少なくして路面電車や自転車など環境にやさしい交通手段とする、みんなが集まり遊べる交通のターミナル化とする、景観にも配慮し緑の中を走れる街にするなど、交通に関する県全体から跡地内における課題や推進方策など多様にわたるディスカッションが行なわれ、品格ある、環境にやさしい交通システムを考えていこうとまとめられました。その後のフロアとの意見交換においても活発なご意見やご質問があり、普天間のまちづくりに対する強い熱意が伺われました。



(\* 共同企業体：(財)都市みらい推進機構、玉野総合コンサルタント(株)沖縄事務所、(株)日本都市総合研究所、(株)群計画)



## § アーバンインフラ・テクノロジー推進会議 技術論文発表と講演会開催

昨年に引き続き、去る2月12日に大阪市立売堀の建設交流館において、技術論文発表と講演会を開催しました。

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議（UIT）では、都市のインフラ整備に関わるテクノロジーについて、企業・公共団体・大学などで得られた研究・技術・ノウハウ・制度などを互いに発表し討論することにより、全国の都市づくりに活かしていこうと毎年1回技術論文発表会を実施しています。20年度は、昨年10月30日に東京丸ビルコンファレンスで開催いたしました。

開会に先立ち、技術研究発表委員会委員長で日本大学教授の高橋委員長の主催者挨拶、来賓の国土交通省近畿地方整備局建政部長の西植博様からご挨拶をいただき、その後20年度の優秀論文の発表会を開催いたしました。

講演会では、「LRTを活用したまちづくり」と題して、石塚昌志 堺市技監から、並びに「環境と都市」と題して当推進会議の伊藤滋会長（早稲田大学特命教授）から下記のご講演をいただきました。

当日は約170名のご参加をいただき、その後の意見交換会も含め、盛況のうちに開催することができました。お忙しい中ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。

### 【論文発表】

- 題 名：都市域における生物多様性予測マッピング技術の開発

発表者：清水建設株式会社 横田 樹広 氏

- 題 名：GPSを活用したトレインロケーションシステムの開発

発表者：ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社 有澤 理一郎 氏

- 題 名：パルタウン城西の杜－地域環境と呼吸するエコタウンをめざして－

発表者：清水建設株式会社 小川 総一郎 氏

- 題 名：煉瓦が彩るまち－港・煉瓦・人を育む－

発表者：舞鶴市 矢谷 明也 氏

- 題 名：小説『坂上の雲』を軸とした21世紀のまちづくり

発表者：松山市 兵藤 一馬 氏



高橋委員長



西植建政部長





**【講演】**

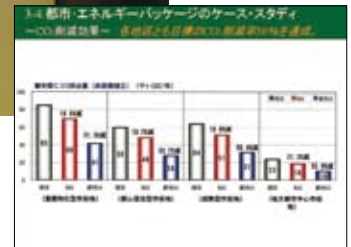
○演 題 LRTを活用したまちづくり  
 講 師 堺市技監 石塚昌志氏  
 講演内容は堺市の概要・歴史から、環境モデル都市の選定、クールシティ堺の実現、公共交通ネットワークの将来像、LRT導入イメージ、臨海部のまちづくり、サッカー・ナショナルトレーニングセンター整備事業、などを詳しく説明いただきました。



○演 題 環境と都市

講 師 伊藤 滋 UIT 会長 (早稲田大学教授)

「環境と都市」と題した講演では、低炭素社会実現のための方策について、環境省や国土交通省施策、CO<sub>2</sub>を削減するためにはどうしたらよいか、都市・建築物構造や新エネルギー、各個人で出来る低炭素化に向けた省エネルギーなど多種多様にわたる高度な内容を、わかりやすく説明していただき、予定時間を延長するほどの熱弁を奮っていただきました。



**大阪府堺市都市基盤施設整備見学会の開催**

翌13日は、堺市のご協力を得て、「大阪府堺市都市基盤施設整備見学会」を実施しました。堺浜のシャープ工場・ナショナルトレーニングセンターや都市再生緊急整備地域「堺鳳駅南地域」における都市計画道路・防災講演・民間開発などについて堺市の方から説明を受けるとともに、現地を見学させていただきました。





## § 機構の活動状況

日	1月	日	2月
8-9	普天間飛行場跡地利用計画策定推進調査（意見交換会3回）	6	土地の管理を主とした土地利用に関する制度等とその運用実態に関する意見交換会
8	東久留米市：新たな産業振興方策検討調査関係者会議	9	中小企業総合研究機構と意見交換
13	東久留米市長訪問	12	東久留米市地域産業協議会
14	不動産プロフェッショナル国際マーケット会議（MIPIM） 日本ブース出展者第4回検討会議	18	東京海洋大学と意見交換（品川案件）
15	中国地方整備局と意見交換	27	普天間飛行場跡地利用計画策定審議委員会（第2回）
15	広島市と意見交換	27	不動産プロフェッショナル国際マーケット会議（MIPIM） 全体会議
20	都市みらい・地下研・UIT合同講演会		
26	県民フォーラム（第5回）：普天間		
27	普天間飛行場跡地利用計画策定推進調査（意見交換会4回）		

### 【機構関係諸団体】

#### 《都市地下空間活用研究会》

7	地下利活用幹事会	5	渡邊調整官打合せ
8	第12回 ACUUS 準備打合せ	6	地下利活用 WG
14	八重洲分科会世話人会	9	新たな地下利用像構築検討委員会大規模地下空間検討WG
20	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会	10	地下利活用 WG 1
21	黒川八重洲分科会長打合せ	17	八重洲幹事会
22	八重洲地下高さ調査ヒアリング	19	国交省八重洲分科会打合せ
23	土木学会地下シンポジウム	27	地下利活用 WG 1 世話役会
27	新たな地下利用像構築検討委員会大規模地下空間検討WG		
27	大阪分科会		

#### 《アーバンインフラ・テクノロジー推進会議》

20	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会	12	技術研究論文発表と講演会（大阪）
		13	堺市都市基盤施設整備見学会

#### 《まちづくり交付金情報交流協議会》

26	まち交大賞 北海道地方大会	5	まち交大賞 中部地方大会
28	まち交大賞 近畿地方大会	10	まち交大賞 中国地方大会
		17	まち交大賞 北陸地方大会
		19	まち交大賞 四国・東北地方大会
		24	まち交大賞 九州地方大会

### (財)都市みらい推進機構

住所 東京都文京区音羽2-2-2  
アベニュー音羽3階  
電話 03-5976-5860  
FAX 03-5976-5858  
Email kikaku@toshimirai.jp

ホームページもご覧下さい  
<http://www.toshimirai.jp/>

当機構は、「新しい都市拠点形成等の都市活性化に関する総合的な調査・研究、情報・資料の収集等、民間の技術と経験を活かしつつ、地域社会と調和した活力ある都市づくりの推進を図ること」を目的として、昭和60年7月29日に設立された財団法人です。

- ・まちづくり交付金事業支援
- ・都市拠点開発・都市再生支援
- ・中心市街地活性化支援
- ・低・未利用地有効活用支援 他